



2012年1月6日

各位

会 社 名 長 瀬 産 業 株 式 会 社
ナガセケムテックス株式会社
問 合 せ 先 長 瀬 産 業 株 式 会 社
財 務 部 商 事 法 務 ・ 広 報 課
電 話 03-3665-3028

Engineered Materials Systems Inc.の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

長瀬産業株式会社(代表取締役社長：長瀬洋)と長瀬産業株式会社の100%子会社であるナガセケムテックス株式会社(代表取締役社長：毛利充邦)は、下記のとおり米国企業Engineered Materials Systems Inc.（以下「EMS」といいます。）の全株式を取得（以下「本件取引」といいます。）致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 子会社化の背景

当社グループは、化成品、合成樹脂、エレクトロニクス、ライフサイエンスの4事業領域で、お客様にトレーディング機能、マーケティング機能、研究開発機能、製造・加工機能を提供し、世界中のお客様とともにビジネスチャンスをつかえ、ビジネスソリューションを提供し続ける「知恵をビジネスにする技術・情報企業」を目指しております。

主力事業領域のひとつであるエレクトロニクス分野では、2009年4月からの3カ年を対象とした中期経営計画「**“CHANGE”II**」において「製造機能を持つ商社のビジネスモデルの完成」を目標に掲げ、着実な成果を積み上げてきております。特にグループ製造会社であるナガセケムテックス株式会社（以下「ナガセケムテックス」といいます。）との変性エポキシ樹脂事業では国内の事業基盤の確立はもとより、欧州をはじめ、ASEAN、台湾等アジア諸国への販売も拡大し、大きな事業の柱に育っており、今後はグローバル展開をさらに進めるステージに入ります。

一方、今回株式を取得するEMSは北米に拠点を置き、付加価値の高い変性エポキシ樹

脂系の接着剤、封止剤、絶縁材等を製造するメーカーであり、製品はインクジェットプリンター、照明器具等向けに大手企業に採用されるとともに、幅広い分野で使用されております。また EMS 子会社の Engineered Conductive Materials, LLC においては太陽電池向けの導電性インク、接着剤、封止剤といった製品を製造販売しており、今後の大きな成長が期待されます。

このような中、事業領域について相互に高い親和性を有する当社グループのエレクトロニクス分野と EMS との間で様々なシナジー効果が生まれ、当社グループにおける変性エポキシ樹脂事業の飛躍に寄与すること、また今後のグローバル展開の基盤を確立できること等が期待できると考えております。

本件取引により、EMS をグループの一員として迎え入れることによって、北米での生産拠点を確保するとともに、ナガセケムテックスとの技術融合を図り、北米で高付加価値品の展開を本格化していくことで、エレクトロニクス分野でのグローバル展開を加速していきたいと考えております。

2. EMS の概要

| | | |
|---|---------|---|
| ① | 名称 | Engineered Materials Systems Inc. |
| ② | 本社所在地 | 132 Johnson Drive, Delaware Ohio USA |
| ③ | 代表者 | Chief Executive Officer Charles M. Feeny |
| ④ | 事業内容 | 工業製品に使用する接着剤、導電性のある接着剤カプセルの材料等の開発・製造・販売 |
| ⑤ | 設立年月日 | 1993 年 1 月 11 日 |
| ⑥ | 株主 | Charles M. Feeny |
| | | Janet Feeny |
| | | Richard Todd Irion |
| ⑦ | 従業員数 | 29 名 |
| ⑧ | 100%子会社 | Engineered Conductive Materials,LLC 導電性インク、誘導絶縁体等の開発・製造・販売 |

以上